

業務改善の実施状況報告

| | | | |
|-----------|--|-----|--------------|
| 組織名 | 米代東部森林管理署上小阿仁支署 | 連絡先 | 0186-77-2422 |
| 所管する業務の概要 | 北秋田市（うち旧合川町，旧阿仁町，旧森吉町）と上小阿仁村に所在する国有林野の管理経営 | | |

| | |
|---|---|
| 1. 職員の基本的な心構え・行動について | |
| ・これまでの取組実績及び現在実施している取組 | ・今後の課題とその改善策 |
| <p>(地域住民との信頼関係の構築) 地元住民が気軽に相談できる信頼関係を維持し、日々の挨拶・会話を通じ、意見・要望などを察知するよう心がけている。</p> <p>その際、業務についての説明には、官庁用語や専門用語をできるだけ使用しないよう努めている。</p> | <p>来訪者に気づくのが遅れたりした実態が見られたことから、相手の用件などを的確に把握し、素早く対応、不快感を与えないようにする。</p> <p>接遇は反復しないと定着しないため、会議などにおいて定期的に接遇マニュアルを確認し、自己点検に努める。</p> <p>業務についての説明では、分かりやすい用語を使用するよう普段から心掛けており、今後も継続していく。</p> |
| <p>(国民への情報提供姿勢) 事業を実行する際、地元住民に対して、森林の整備が CO₂ の削減（地球温暖化防止）につながっていることを説明するよう努めている。</p> | <p>機会ある都度に地元住民へ説明するよう努めている。</p> <p>また、ガイド事業などを実施する際には森林整備の現状等のPRなどに努めていきたい。</p> |

| 2. 国民視点に立った業務の遂行について | |
|---|---|
| ・これまでの取組実績及び現在実施している取組 | ・今後の課題とその改善策 |
| <p>(政策ニーズの把握) 地元住民・自治体のニーズや意見を把握するために、各種協議会や地元行事へは積極的に参加している。</p> | <p>意見・要望等については、処理に時間を要するものが多いことから、優先順位などを整理区分し国民目線にたって適切に対応していく。</p> |
| <p>(部署間の連携) 保安林等、協議手続が進行中の案件の内、複数の課にまたがるものについては、ネット上の掲示板を活用して、各課で情報を共有している。 事業の実行にあたり、署内で打合せを実施し、事業間の調整を行っている。 外部と対応した案件については、関係部署間での情報共有に努めている。</p> | <p>形式的な情報共有の場にならないように潜在的な問題がないか打合せを実施し、引き続き関係部署間の連絡調整を実施する。 外部と対応した案件は、復命形式で情報を共有しており、今後も継続する。</p> |
| <p>(署と現場事務所間の連携) 現場と署の職員が一同に会した会議を、月に1回程度開催し、業務の進捗状況の確認等を行っている。</p> | <p>月1回の会議は形式的な会議となりやすいので、具体的な打合せ事項を設けるなどして実施する。</p> |
| <p>(地域住民への対応) 地域住民への情報提供のため、工事の進捗情報を説明するチラシを作成し、配布している。 各森林事務所に掲示板を設置し、行政情報の発信に活用している。</p> | <p>事案によっては、チラシの作成配付だけでなく、説明会を開催する。 掲示板の活用については、地域住民にとってより身近な情報を発信できるよう工夫していく。</p> |
| <p>(事業の発注に関するリスク管理) 発注事務の、一連の流れの中で起こりうるリスクの存在を踏まえ、マニュアル、チェックリストを独自に整理し、活用している。 ミスなどが起こりやすい業務については、二重のチェックが可能となるような確認体制を作っている。</p> | <p>チェックリスト等の活用の徹底を継続し、改良しなければならない点があれば改良し、よりよいリストに作り上げていく。 また、チェックリストは担当者・確認者の2重チェックを実施し、リスクの低減に努めており、今後も継承する。</p> |

| | |
|---|--------------|
| 2. 国民視点に立った業務の遂行について | |
| ・これまでの取組実績及び現在実施している取組 | ・今後の課題とその改善策 |
| (報道の受け止め方) 食の安全に関する新聞記事等を読む時に、自分の組織や業務に関係が薄いからといって、漠然と受け止めるのではなく、「消費者の視点は何か」を意識するよう心がけている。 | |

| | |
|--|--|
| 3. 業務を適切かつ円滑に遂行するための職場環境づくりについて | |
| (職員の外業先の掲示) 事業担当の職員の現場業務が多いため、ホワイトボードを設置し、行き先や帰署時間を全員が把握できるようにした。 | |

| | |
|-----------------------------|--------------|
| 4. その他の農林水産省改革を進めるための取組について | |
| ・これまでの取組実績及び現在実施している取組 | ・今後の課題とその改善策 |
| ・特になし。 | |